



2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月7日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社
 コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 佐藤 正浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 橋井 敦
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 045-943-2611

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	2,326	6.6	53	63.0	67	42.2	49	49.3
2018年12月期第1四半期	2,490	9.9	145	163.2	116	127.3	96	168.6

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 122百万円 (%) 2018年12月期第1四半期 53百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	5.28	
2018年12月期第1四半期	10.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	16,970	12,813	75.5	1,375.48
2018年12月期	17,237	12,886	74.8	1,383.31

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 12,813百万円 2018年12月期 12,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		16.00		21.00	37.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		17.00		20.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,152	3.7	361	27.5	368	23.9	254	25.6	27.27
通期	10,930	1.2	1,000	0.6	1,010	1.0	700	4.1	75.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	9,664,327 株	2018年12月期	9,664,327 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	348,960 株	2018年12月期	348,960 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	9,315,367 株	2018年12月期1Q	9,315,432 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(追加情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復基調にはあるものの、米中貿易摩擦にともなう中国の景気減速懸念や、世界経済への影響などにより、日本経済の先行きは不透明な状況となっております。

国内の医療機器業界におきましては、高齢化社会を背景に今後も需要拡大が見込まれるものの、市場での価格競争などにより、販売価格の低下が継続しております。一方、新興国を中心とした海外では、引き続き低侵襲治療に対するニーズの高まりにより、市場の拡大が見込まれます。

このような環境の下、当社グループでは、国内の自社販売においては泌尿器系分野を中心に販売活動に注力しました。また、海外販売では営業体制を強化するとともにマーケティングに注力し、売上増強に努めてまいりました。一方、生産では原価低減活動を推進するとともに、一層の品質の安定、向上にも取り組みました。

これらの活動により、売上高につきましては、中国向けが好調を維持したものの、自社販売はわずかに前年を下回る結果となったことに加え、OEM販売における一部製品の契約終了の影響により、グループ全体で前年を下回る結果となりました。

一方、利益面につきましては、生産拠点間の生産品目の最適化などにより原価率は低下したものの、販売数量の減少に伴い売上総利益が減少したことなどにより、前年を下回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,326百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益53百万円（前年同期比63.0%減）、経常利益67百万円（前年同期比42.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円（前年同期比49.3%減）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結 累計期間	当第1四半期連結 累計期間	前年同期比	
			金額	増減率
自社販売	1,378	1,362	△16	△1.2%
海外販売	708	710	2	0.4%
OEM販売	403	252	△150	△37.3%
合 計	2,490	2,326	△163	△6.6%

< 自社販売 >

自社販売は、フォーリートレイキットを中心に泌尿器系製品が好調に推移したものの、消化器系製品の市場競争が激しさを増したことなどにより、売上高1,362百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

< 海外販売 >

海外販売は、欧州向けの消化器系製品が前年好調の反動などにより減少しましたが、中国市場での販売が、泌尿器系製品を中心に全般に売上を伸ばしたことから、売上高710百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

< OEM販売 >

OEM販売は、血管系製品の一部契約終了が影響し、売上高252百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して267百万円減少し16,970百万円となりました。これは、電子記録債権の増加26百万円、商品及び製品の増加111百万円、建物及び構築物の増加159百万円、固定資産のその他の増加67百万円に対し、現金及び預金の減少142百万円、受取手形及び売掛金の減少426百万円、建設仮勘定の減少129百万円が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して194百万円減少し4,157百万円となりました。これは、賞与引当金の増加93百万円に対し、未払法人税等の減少66百万円、流動負債のその他の減少152百万円、長期借入金の減少66百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して72百万円減少し12,813百万円となりました。これは、為替換算調整勘定の増加68百万円、退職給付に係る調整累計額の増加4百万円に対し、利益剰余金の減少146百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年2月13日の「2018年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,281,068	4,138,444
受取手形及び売掛金	2,399,282	1,973,232
電子記録債権	1,041,793	1,068,055
商品及び製品	1,601,725	1,713,330
仕掛品	670,243	651,084
原材料及び貯蔵品	705,088	726,200
その他	337,659	364,514
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	11,035,862	10,633,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,714,867	2,874,517
機械装置及び運搬具（純額）	425,459	409,059
土地	1,658,678	1,658,678
建設仮勘定	183,408	54,103
その他（純額）	283,848	351,792
有形固定資産合計	5,266,262	5,348,151
無形固定資産		
借地権	161,988	162,096
その他	52,629	51,946
無形固定資産合計	214,618	214,043
投資その他の資産		
投資有価証券	250,266	251,272
繰延税金資産	321,800	374,659
その他	148,852	148,651
投資その他の資産合計	720,919	774,583
固定資産合計	6,201,799	6,336,778
資産合計	17,237,662	16,970,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	798,095	773,600
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	166,400	166,400
未払法人税等	158,610	91,949
賞与引当金	35,550	129,090
役員賞与引当金	18,681	4,753
その他	836,964	696,423
流動負債合計	2,914,302	2,762,217
固定負債		
長期借入金	258,800	192,200
退職給付に係る負債	1,076,790	1,085,186
役員退職慰労引当金	3,838	3,895
資産除去債務	3,398	3,416
長期未払金	92,509	82,017
その他	2,000	28,604
固定負債合計	1,437,335	1,395,320
負債合計	4,351,637	4,157,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	9,921,426	9,774,953
自己株式	△291,290	△291,290
株主資本合計	12,577,893	12,431,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,974	24,463
為替換算調整勘定	386,263	454,808
退職給付に係る調整累計額	△102,107	△97,588
その他の包括利益累計額合計	308,130	381,683
純資産合計	12,886,024	12,813,104
負債純資産合計	17,237,662	16,970,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	2,490,148	2,326,254
売上原価	1,360,190	1,260,825
売上総利益	1,129,958	1,065,429
販売費及び一般管理費	984,901	1,011,780
営業利益	145,056	53,649
営業外収益		
受取利息	5,289	8,963
その他	3,951	6,724
営業外収益合計	9,241	15,687
営業外費用		
支払利息	1,335	1,641
為替差損	32,931	—
その他	3,464	275
営業外費用合計	37,731	1,917
経常利益	116,566	67,419
特別利益		
補助金収入	—	24,770
特別利益合計	—	24,770
特別損失		
固定資産売却損	14,708	—
特別損失合計	14,708	—
税金等調整前四半期純利益	101,858	92,190
法人税、住民税及び事業税	69,674	97,950
法人税等調整額	△64,753	△54,909
法人税等合計	4,920	43,040
四半期純利益	96,937	49,150
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,937	49,150

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	96,937	49,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,238	488
為替換算調整勘定	△130,330	68,544
退職給付に係る調整額	3,198	4,519
その他の包括利益合計	△150,370	73,552
四半期包括利益	△53,432	122,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,432	122,702
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号(リース)を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。